

# ビーンズレター

## 口腔ガン・口の中にもガンはある

### 口の中にもガンはある？

ご自分の口の中、特に歯肉や頬の粘膜を見たことがありますか？

歯ぐきが赤くなっていたり、逆に白くなっていたりなどその他の場所と違うと思われるところはないですか？

むし歯があって絶えず歯肉や頬に当たっている、入れ歯が合わずにこすれているなど、歯肉や粘膜に慢性的な刺激が加わると、粘膜は、糜爛（びらん）潰瘍（かいよう）萎縮（いしゆく）角化亢進（かっかこうしん）などを起こしてしまいます。

それが引き金となって、悪性の道をたどることもあるのです。

当院では昭和54年に開業以来、多くの粘膜疾患の治療を行いました。時には精密検査を行い、専門医の診査を仰ぐこともあり、中には口腔ガンと診断された例もありました。

#### 1、刺激を除けば治るもの



義歯の縁がこすれてできたキズです。  
義歯を調整すれば治ります。



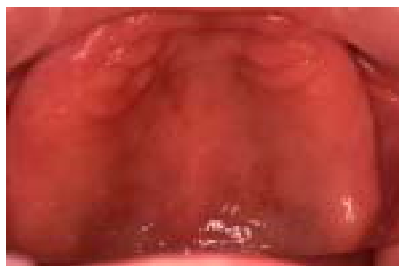
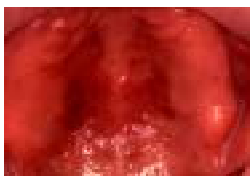
義歯をはずしてみると、こんなになっていました  
これは義歯の適合が悪くてできてしまった義歯性繊維腫です。

義歯の再製または調整が必要です。

#### 2、清掃性を高めれば治るもの

義歯の手入れだけでなく、残った歯、顎堤（土手）舌をも含めた清掃が大切です。

カンジダ症になってしまうと、これらの清掃に加え、抗ウィルス剤の服用等も必要になってきます。



義歯の見える汚れは歯ブラシで、見えない汚れは洗剤を使います。合わせてゴムはブラシで土手をブラッシングします。

#### 3、原因の排除と患部の直接的な処置が必要なもの

##### (1) 扁平苔癬

角化亢進によりレース用の白斑が現れた前ガン病変です。



##### (2) 白板症

むし歯や適合の悪い冠が舌に当たったことが引き金になった前がん病変です。



#### 4、病変の根治が必要なもの

最近食事の量が少ないと思っていいたら・・・



歯肉のガンです（扁平上皮癌）



最近枕物に血がついて・・・  
同じようですが、異型性といってガンにはなっていないものの、このままだと確実にガンになる状態です。

#### ご自分でも口の中をチェックしてみましよう

このようなことは、すぐに起きることではありません。粘膜の変化を見落とさなければ良いのです。

ご自分でも口の中をチェックしてみましよう。

舌を出して診てみましょう、次に舌の両側面や舌の裏も見てください。

